

平成 30 年度 第 2 回燕市学校給食運営委員会会議録（要旨）

日 時：平成 31 年 2 月 4 日（月） 15 時 30 分から 16 時 20 分

場 所：燕市西部学校給食センター 会議室

出席委員：燕東小委員、燕西小委員、燕北小委員、大関小委員、粟生津小委員、
吉田小委員、吉田北小委員、分水小委員、島上小委員、小池中委員、
燕北中委員、吉田中委員、分水中委員、食物アレルギーに識見を有する者

欠席委員：小中川小委員、燕南小委員、小池小委員、学校薬剤師

委託業者：(株)味彩燕、(株)メフォス

事務局：教育長、教育次長、主幹、学校教育課長、課長補佐、学校給食係
学校栄養職員、

1 開会あいさつ 委員長

2 議事進行

(1) 報告

① 三ツ星給食プロジェクトについて

新しい給食メニューの開発について、新メニューの「トマみそカレー豚丼」を給食で提供するまでの過程について報告した。

② 学校給食喫食後の体調不良者への対応について

11 月 13 日の給食喫食後に体調不良を訴えた児童生徒への対応と、提供した献立の検査結果及び検査結果に基づく専門医等の見解についてを報告した。

③ 学校給食の残食調査結果について

資料に基づき、結果を報告した。

④ その他

● たべもの川柳について

資料に基づき、実施内容と選定句を紹介した。

● 食育だよりについて

資料に基づき、各学校における食育の取り組みを紹介した。

● 学校給食週間について

資料に基づき、1 月に実施した学校給食週間の取り組みを紹介した。

3 質問・意見交換

■ 学校給食喫食後の体調不良者への対応について

委員 給食以外の原因は見つからなかったのか。

事務局 給食以外の原因は見つからなかった。

委員 運動誘発性もなかったのか。
事務局 医療機関に受診された方は、食物アレルギーの診断はされず、運動誘発性もなかった。

■たべもの川柳について

委員 選者が一人だが、立場の違う数人で合評してはどうか。
事務局 そういう視点も大切だと思うので、今後検討したい。

■学校給食の残食調査結果について

委員 自校ではパンの残食が多いように感じるが、市全体としてはどうか。
事務局 給食センターにパンの返却がないため全体の把握はしていないが、パンの日を増やしてほしいとの要望もある。

■三ツ星給食プロジェクトについて

委員 新メニューも保護者のみなさんに食べていただく機会があり、今後は地域の名物としてPRし、地域活性につながるとよいと思う。
事務局 今後、年4回程度給食で提供していき、レシピもホームページ等で公開していきたい。
委員 ご当地メニューの鶏肉のレモン和えを食べたことがなかったが、10月の文化祭のバザーで味彩燕さんをお願いし、食べることができた。新メニューのトマみそカレー豚丼も文化祭等で提供してもらえれば、保護者の皆さんも食べるができると思う。
味彩燕 貢献できればと思うが、バザーやマルシェも含めて持ち帰って検討したい。

4 閉会のあいさつ 教育長